

平成 31 年 4 月 吉日

ローナー教授による講演会のご案内

(一社) 防衛施設学会
理事長 大野 友則

(一社) 防衛施設学会では、爆発を含む気体および流体と構造物の連成解析の世界的権威である、米国ジョージ・メイソン大学のローナー教授の来日に併せ、下記講演会を企画しました。本講演の聴講を通じて耐爆設計・施設防護設計の基礎知識拡充の一助とされたく、多くの方のご参加をお待ちいたしております。

記

1. 期 日：令和元年 6 月 7 日(金) 15:30~17:30 (予定)
2. 会 場：アルカディア市ヶ谷 (私学会館) 7 階「白根」
(住所) 〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25
(Tel) 03-3261-9921
(交通) JR、東京メトロ、都営新宿線の市ヶ谷駅から徒歩 2 分
3. 主 催：(一社) 防衛施設学会
4. 対 象：防衛施設学会々員および防衛省関係者
5. 参 加 費：無料
6. 募集定員：45 名 (先着順)
7. 申込方法：聴講を希望される方は、(1)参加希望者全員のご氏名、(2)ご所属・ご住所、(3)会員・非会員の別、(4)ご連絡先 (E-mail アドレス, TEL) を明記の上、5 月 27 日 (月) までに E-mail にて防衛施設学会事務局までご連絡下さい。
8. 申込み先：(一社) 防衛施設学会事務局 E-mail : gakkai@jsdfe.org
(電話 : 03-6273-0328 FAX : 03-3292-1485)

講演内容：爆発と構造物の相互作用シミュレーションの最新技術 (仮題)

※ 同時通訳はありませんが、担当者が適宜概要を通訳します。

講 師：ライナルト ローナー(Rainald Löhner)教授

米国ジョージ・メイソン大学 CFD(Computational Fluid Dynamics)センター所長。数値流体力学および構造力学コードを実装させた FEFLO/FEMAP の開発者。FEFLO/FEMAP は、流体と構造物の相互作用を同時に計算し、流体は圧縮性流体・非圧縮性流体のいずれにも対応し、構造物の変形、破壊および飛散も取り扱うことが可能である。長年米国政府を顧客に持ち、高い評価を得るとともに、現在も自らコード開発を行い、ユーザーのニーズに柔軟に対応している。